

豊かな自然にひと・もの・まちが輝く健康都市 網走

市議会だより

第115号
(令和6年5月)

発行／網走市議会

編集／網走市議会広報委員会



網走市役所本庁舎 正面玄関前にて ※50音順に議員を紹介していきます

栗田 政男 議員(64) 5期
会派：同志会 委員会：文教民生委員会
広報委員会
監査委員

里見 哲也 議員(60) 1期
会派：希政会 委員会：文教民生委員会
広報委員会

【もくじ】

トピックス	2 P
代表質問	3～5 P
予算等審査特別委員会概要	6 P
議決結果一覧	7 P
議会報告会	8 P
議場コンサート	

みなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は6月18日(火)から開催予定

■問い合わせ：網走市議会事務局 TEL 44-3326



中継はこちらから

議会だよりを音声でお届け

ボランティア団体「声の図書館そよかぜ」は、目の不自由な方やご高齢の方々に朗読したCDを作成し、無償で配付しております。ご希望の方は、網走市議会事務局までご連絡ください。

UD FONT

本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルフォントを採用しています。

トピックス

第1回臨時会(1/31)概要

令和6年第1回臨時会が開かれ、補正予算と新庁舎の契約変更等について審議しました。

主な補正予算としては、国の交付金を活用し、①住民税均等割のみ課税される世帯に対して、1世帯10万円、②住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への追加給付で、扶養されている18歳以下の児童一人当たり5万円を支給する物価高騰重点支援臨時給付金給付事業が提案されました。

また、北海道横断自動車道網走線の事業化に向けて都市計画を変更する事業費として1000万円が提案され、市民の理解が得られないとして日本共産党議員

団が反対しました。

補正予算は、本会議において賛成多数で可決されました。

新庁舎建設の契約変更等については、賃金及び物価上昇により6つの工事請負契約合計で、約8億4500万円の増額となる契約変更について審議し可決しました。

補正予算の概要

事業名	概要	補正額
物価高騰低所得者支援給付金	①10万円・850世帯 ②5万円・550人	1億1,452万円 一部繰越
中学校体育文化振興事業補助金	補助要件の緩和 補助件数の増加	700万円
都市計画変更事業	委託費953万円など	1,000万円 繰越
合計		1億3,152万円

第1回定例会(3/1～3/21)概要

令和6年度予算を審議する第1回定例会が開催されました。

初日に水谷洋一市長から令和6年度の市政執行方針、岩永雅浩教育長より教育行政執行方針が示されました。

これを受け、2日間にわたり各会派による代表質問を行い、合わせて議案第1号から議案31号まで審査を行いました。(7頁参照)

主な補正予算として除排雪の出動回数が増えること、上回る見込みであることから補正額2億6000万円、国の補正予算を活用し、全ての小学校の教室等に冷房設備を整備するための経費4億3123万円等の審査を行いました。

その後、令和6年度予算等審査特別委員会を設置し、委員長に井戸達也氏、副委員長に金兵智則氏が選ばれました。

令和6年度予算案として、一般会計、6特別会計、公営企業会計などが提案され6日間に及ぶ質疑がなされました。(6頁参照)

また、議会最終日の3月21日には追加議案として、令和5年度網走市一般会計補正予算、地場産品生産性向上設備整備事業補助金(繰越明許費)3075万円、網走市税条例の一部を改正する条例制条例制定について、物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について、総務経済委員会に付託

審査された後に本会議にて可決しました。

また、網走市教育委員会委員の任命については、鴻巣知香子氏の任命に同意しました。



代表質問

民主市民ネット
深津 晴江

動画は右の
QRコードから



問) 災害対策の状況について

答) 計画的に備蓄するとともに、停電を念頭に、避難所の電源確保対策、照明の整備を進めている。災害情報の発信ではメール、LINE、SNSなど対応。今後は、Jアラート情報の受信可能な方法を増やし、より迅速で広範囲の方への周知を目指す。

問) 網走川筋の今後の展望について

答) 現在進めている「網走かわまちづくり計画」に基づく網走川沿いの施設整備は、令和6年度の照明設備工事をもって完了する。「都市機能誘導構想検討事業」において「教育文化・交流ゾーン」「観光交流ゾーン」として中心市街地と連携し散策路を活用しながら賑わいの創出を図っていくことが提言された。

問) 第1次産業、観光業の維持について

答) 令和4年の農畜産生産額は357億円、漁業生産額は148億円、観光消費額が100億円台と試算され、運輸、宿泊、小売り、サービス業などを含め大切な基幹産業であると認識。各産業のバランスをとりながら適宜対応していく。

問) 廃棄物処理に関する見通しについて

答) 現在、1市5町で広域による焼却を中心とした処理の方式について検討を進めている。分別・収集方法、料金についても検討する。

問) ゼロカーボンへ向けた取組みの進捗・達成状況、今後の見通しについて

答) 網走市地球温暖化対策実行計画・区域施策編を今年度内に策定。達成状況は、温室効果ガスの排出量、脱炭素に向けた施策の取組や進捗状況を毎年まとめ、網走市環境保全審議会の意見を聞き、公表していく。

問) 公共交通の在り方について

答) 地域特性を踏まえ、効率的・効果的な交通事業を推進し、既存資源の有効活用し、総合的な検討を進めていく。

問) コミュニティ・スクールの現状について

答) 網走市には9地域で制度が導入。実践事例の情報提供や研修会の実施など運営充実のための支援に努める。

問) いじめ未然防止対策の強化について

答) SOSの出し方に関する教育、いじめ防止アプリの導入、いじめ講演会の開催など実施。

※その他、財政、人口減少に対する対応、子育て支援の充実、医療、介護、除雪、未婚化対策学校の在り方などについて質問しました。

研政会
井戸 達也

動画は右の
QRコードから



問) 当市において出生数が24年間で3分の1にまで減少し続けており、高齢化についてもこの20年間で2倍を超え全国平均を上回る状況となっている現状にある中、あらゆる公共の仕組みを変えていく必要がある。少子高齢化、人口減少が当市に与える影響をどのように捉えているか伺う。

答) 全国各地で生活基盤の維持が困難な時代を迎え、人口減少を前提とした社会システムの再構築が必要となっている。医療の確保、子育て支援の充実、人材確保、交流人口の拡大、都市基盤の維持、産業振興などの観点から、人口減少を前提としたインパクトの緩和を念頭に、誰もが健康で安心して暮らし続けられるまちの実現を目指していく。

問) 市の財政状況を正確かつ実態に沿った形で市民に示していく必要がある。市財政の現状、今後の見通しについて伺う。

答) 当市の財政は改善基調にあり、能取漁港整備特別会計の資金不足額は、令和4年度に解消した。今後の見通しは、新庁舎建設など一時的な特殊要因を除けば、財政運営の改善基調に、変わりはないものと認識している。引き続き、物価高騰の影響などに注視しながら、健全な財政運営に努めていく。

問) 住民がつながりを深め市民と行政が理解・協力し、まちづくりを進める重要性について当市の見解を伺う。

答) 地域共生社会の実現に向けた取組の一つとして、生活支援体制整備事業を実施している中、子どもから高齢者まで集まれるイベントの開催等をきっかけに世代間交流を図ることができた事例も出てきた。各地区における取組の支援を図るとともに、社会参加やボランティアを考えている方への情報提供やマッチングを通じて、地域の支え合いの仕組みづくりにつなげていきたいと考えている。

その他

広域化におけるゴミの収集方法と分別方法について、防災における行政の役割と住民の意識付けの取組、連携の在り方について、東京農業大学、日体大附属高等支援学校と連携した今後の可能性について、路線バス運行への課題について、農林水産業について、教員と児童生徒との関係、不登校児童生徒への対応、オンライン授業への取組について、まちの活力につなげる社会教育の在り方について質問しました。

代表質問

公明クラブ
永本 浩子

動画は右の
QRコードから



問) 市内企業の質上げの状況と対策は。

答) 初任給を上げている事務所はあるが、質上げは事業者ごとに差があるため、関係機関と連携し適切に対応していく。

問) 街にお金を落とす「経済の活性化」を見据えた「まちづくり」が大切では。

答) 対象を市内全域に広げた起業・事業転換等への支援事業等を活用して、経済の活性化に向けたまちづくりを推進していく。

問) 能登地震では冬期対策や断水が課題に。当市は低体温症や流水津波の危険もある。

答) 職員の冬期避難所体験による検証や看護大教授による低体温症への対処法を製作中。大規模断水時には自衛隊への支援要請や水道協会と連携し対応する。

問) 石巻市では震災で薬局の9割が被災。モバイルファーマシーの連携協定を検討すべき。

答) 能登地震でも12台の移動薬局車が活躍。期待される医療ユニットとして、医療MaaSの今後の展開を含め考えていく。

問) 今後の開業医の誘致は、内科ではなく開業医がない整形外科や心療内科等の誘致を。

答) 昨年度から助成対象の診療科を拡大した。今後必要となる診療科の誘致に取り組んでいく。

問) 介護人材不足と外国人材の受け入れ。

答) 市内19法人中14法人が不足状態。48%の法人が外国人受け入れの意向がある。

問) 女性活躍に対する分析と対策は。

答) 働く女性の数は微増だが、雇用の意向が有る事業者は103社、検討中又は無しが114社。意識向上やセミナー等適切な対策を講じる。

問) 能取湖のホタテ稚貝へい死に伴うカゴの動揺軽減調査ではホタテ貝殻を混ぜた鍾を使用。海藻が繁茂しCO2貯留効果が認められれば「脱炭素ホタテ」としてのブランド化と貝殻入り鍾の展開も可能になるのでは。

答) 関係機関と連携し有効性を判断していく。

問) 北前船寄港地を結ぶ全国フォーラムが釧路市で開催される。積極的に参加し新たな情報の交流、人脈の拡大を図るべき。

答) 当市も近江商人の又十藤野と深い関りがある。積極的に参加し交流拡大に取り組む。

問) 子どもを見守る大人が「いじめる側が100%悪い!」という共通認識を持つべき。

答) 講演会の開催等で「いじめは決して許されない」との意識醸成を図っていく。

※この他、全部で46項目の質問をしました。

日本共産党議員団
村椿 敏章

動画は右の
QRコードから



問) 国民多数が望む消費税減税には背を向け、本来「自然増」するはずの社会保障費は1,400億円も削減。年金は物価上昇に及ばない改定率。介護保険は人材不足解消には程遠い予算。このような国の新年度予算についての評価は。

答) 地方財政計画では、一般財源総額が増となり、地方に対して一定の配慮がなされたものと受け止めている。

問) 委託による除雪体制の弱体化をどうする。

答) 平成30年からの道路維持を民間委託した後、業者の撤退や高齢化によるオペレーターの不足があり、担い手確保や若手の技術継承が求められていると考えている。市は、除雪機械の取得や除雪業者の発掘に取り組み、除雪体制を維持する。

問) 市道と国道との交差点に残る雪、国との連携はどうなっている。

答) 交差点箇所の除雪の連携は、最後に除雪をする事業者が除雪することになっている。

問) 物価の高騰で仕入値は上がるが価格には転嫁できず、倒産・廃業に追い込まれた業者もある。中小・小規模事業所の現状をどう見ている。

答) 市中の景気動向は、物価高騰に伴う原材料価格の上昇や人材不足等の影響がある。

問) 国保料の毎年の値上げの計画は重すぎる。市民は知らないが周知は。

答) 都道府県化により国保財政の安定化を図る。道内どこに住んでいても同じ所得同じ世帯構成であれば同じ保険料負担となる統一保険料の導入を目指している。一方、当市の保険料率と道の示す保険料率に開きがあり、急激な保険料の負担にならないように基金の活用を検討している。被保険者(市民)には都道府県化の必要性和統一保険料率の導入について、わかりやすく周知していく。統一は6年先であり、説明の方法は検討していく。

問) 訪問介護の基本報酬を2%下げること介護職場に衝撃が走った。網走での影響は。

答) 報酬は下げられたが、処遇改善加算は手厚い設定と認識し、ヘルパーの人員確保をすすめ、サービス提供者を増やして経営安定につなげるため、人材確保を進めたい。

他に、農業、漁業、ジェンダー平等、平和、公共交通、教育など10項目について質問しました。

代表質問

同志会
栗田 政 男

動画は右の
QRコードから



問) 令和7年2月に完成予定の新庁舎の役割は、単なる新築移転だけでなく空洞化した中心市街地の活性化を図り、新しい形を形成する目的があったと思うが、考えを。

答) 新庁舎はまちづくりの拠点としての役割を担い、日常的な空間として利用できるほか、閉庁日には市民ホールや駐車場を利用したイベントなどに活用されることになる。

問) 広域連携では処理だけでなく、教育・医療・福祉・スポーツ施設などでも連携する必要があると思うが、考えを。

答) 定住自立圏において令和4年度より1市4町の連携を深めている。人口減少が進む中、広域連携による行政の効率化に努める。

問) ラピダス北海道の進出により北海道への経済波及効果は大変大きいものと考ええる。しかし北海道を二分することにならないか。また、当市の労働力・人材の流出が心配である。見解を。

答) 同様の事例では、熊本県のTSMCが高い賃金を設定して、地元企業の経営圧迫が起きている。現時点ではどのような影響があるか予想は難しいが、動向を注視していく。

問) 物流業界の2024年問題は地方都市の当市において大きな影響があると考えられるが、見解を。

答) 昨今の物価高に物流コストの増加分が加わり、当市の物の購入価格が上がる。さらにドライバー不足に拍車がかかるものと考えている。働き方改革やDX化を推進し持続可能なまちづくりに取り組む。

問) ふるさと納税は貴重な自主財源と認識している。近隣の市町が全国上位を独占している。紋別市などでは195億を計上しているにもかかわらず当市は10分の1にとどまっている原因は何か。また、強化する必要があると考えるが、見解を。

答) 上位自治体との差の原因については、当市においても海産物の人気が高く、高品質・低価格の返礼品を多く用意する必要がある。昨年度には返礼品が追いつかない時期もあった。令和5年度から年間2億円の予算を計上し、新製品開発に力を入れる。インターネット戦略や事業者との連携を強化し寄附額の増額に向けて取り組む。

他、人口減少・基幹産業や東京農大への支援、高齢者施設の充実、防災対策、企業誘致などを質問しました。

希政会
石垣 直 樹

動画は右の
QRコードから



問) 市政を取り巻く環境について。

令和6年度国家予算は112兆を超えるものとされております。「歴史的な転換点の中、時代の変化に応じた先送りできない課題に挑戦し、変化の流れを掴み取る予算」と示され、経済の好循環の起点となる賃上げの実現が挙げられ、「物価に負けない賃上げ」の実現が必要と謳われております。経済界の動向について考えを。

答) インバウンドを含めた観光客の動きも回復傾向にあります。人材確保のため、新規採用の初任給を引き上げている事業所があるとのこと。引き続き商工会議所や金融機関など、関係機関との情報共有を密にし、適切に状況を把握していく。

問) 網走湖・能取湖における漁業の安定化対策の検討について。

現在、日本各地ではサーモンなどの陸上養殖の事業化が増加。自然環境に左右されない安定的な漁業収入を得る面からも陸上養殖の可能性について、網走市と漁業者が協力し検討しては。

答) 世界的な水産資源の減少にともない、世界の水産物は養殖魚が天然資源を凌駕している状況となっており、再生可能エネルギー、バイオマス発電所の排熱などがあることから、各関係機関と共に研究していく。

問) カーボンニュートラルの先進地となりえる活動、事業について。

脱炭素分野は技術革新が必要な分野であり、国はこの目標に向かう技術革新こそが、次なる日本の経済発展であると謳われている。スズキがインドで進めるバイオガス事業において、牛の糞を活用した事業が進められている。牛10頭の1日分の糞で、1台のCNG車が1日走れる。北海道大樹町のインターステラテクノロジズでは、牛の糞尿を使いロケットエンジンの燃料で使用されるバイオメタンの地産地消が進められている。グリーンなまちづくりを目指す上で、カーボンニュートラルの先進地となりえる活動、事業について考えを。

答) 令和5年6月にゼロカーボンシティを宣言し、脱炭素を様々な環境課題解決のための柱としてとらえ、網走市地球温暖化対策実行計画を今年度内に策定する。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会概要

令和6年第1回定例会において、一般会計283億4238万円のほか、市有財産整備、国民健康保険、網走港整備、能取漁港整備、介護保険、後期高齢者医療の6特別会計の総額95億7786万円、並びに水道事業、簡易水道事業、下水道事業の3公営企業会計総額50億4510万円を加えた予算の総額429億6533万円となる令和6年度予算(案)が上程されました。

これら予算の細部審査のため、議長を除く15名で構成する令和6年度予算等審査特別委員会を設置し、5日間にわたり各項目ごとの細部審査を行いました。

「費目の質疑概要」

1日目(歳入・議会費・総務費・消防費等) 質疑者13名

ふるさと寄附基金、デジタル化推進事業、防犯灯管理事業、日体大高等支援学校生徒確保対策支援事業などの項目について



2日目(民生費・衛生費) 質疑者13名

介護人材確保事業、障がい福祉従事者復職支援・介護従事者復職支援事業、看護師復職支援事業などの項目について

質疑者13名

介護人材確保事業、障がい福祉従事者復職支援・介護従事者復職支援事業、看護師復職支援事業などの項目について

3日目(労働費、農林水産業費、商工費) 質疑者13名

おいしいまち網走PR事業、就労者住宅確保支援事業、ヒグマ生息実態調査事業などの項目について



4日目(土木費、教育費) 質疑者12名

除雪事業、部活動あり方検討事業、スキー場管理運営事業などの項目について



5日目(特別会計・企業会計) 質疑者9名

網走港整備特別会計、特定健康検査等事業、上下水道事業などの項目について



予算等審査特別委員会の取りまとめ結果としては、古都委員からは議案第1号、日本共産党議員団からは議案第1号・3号・4号・6号・7号・12号に対して、それぞれ反対されました。(7頁参照)

民主市民ネット、研究会、同志会、公明クラブ、希政会の5会派については4項目の附帯意見を付して賛成しました。



委員長による審査報告の様子

附帯意見

①指定管理者制度等については事業内容をしつかりと把握し、精査するとともに、制度そのものについても改めて検証すること。

②新規事業を行う際には、既存事業との調整をきちんと図り、対象市民に漏れがないように予算策定を行うこと。

③過去の議会における説明や答弁との齟齬や、説明のない方針転換などが見受けられた。慎重な対応に努めること。

④ふるさと納税による基金は市民サービス向上のための大切な財源。より多くの寄付を頂けるように取り組むこと。

議決結果一覧

第1回臨時会の議決結果について（1月31日）

議案と議決結果	民主市民ネット	研 政 会	公明クラブ	市民クラブ	同志会	希政会	監査								
	金兵 智則	深津 晴江	山田 康司郎	井戸 達也	立崎 聡一	古田 純也	澤谷 淳子	永本 浩子	松浦 敏司	村橋 敏章	小田部 照	栗田 政男	石垣 直樹	里見 哲也	古都 宣裕
	（○：賛成 ×：反対） ※議長は、議決に加わりません。														
○ 議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）															
議案第1号 令和5年度網走市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
○ 全議員が可決・承認した議案															
議案第2号 網走市新庁舎建設建築主体工事（1工区）請負契約の一部変更について															
議案第3号 網走市新庁舎建設建築主体工事（2工区）請負契約の一部変更について															
議案第4号 網走市新庁舎建設電気設備工事請負契約の一部変更について															
議案第5号 網走市新庁舎建設機械設備工事（1工区）請負契約の一部変更について															
議案第6号 網走市新庁舎建設機械設備工事（2工区）請負契約の一部変更について															
議案第7号 網走市新庁舎建設機械設備工事（3工区）請負契約の締結について															

第1回定例会の議決結果について（3月1日～3月21日）

議案と議決結果	民主市民ネット	研 政 会	公明クラブ	市民クラブ	同志会	希政会	監査									
	金兵 智則	深津 晴江	山田 康司郎	井戸 達也	立崎 聡一	古田 純也	澤谷 淳子	永本 浩子	松浦 敏司	村橋 敏章	小田部 照	栗田 政男	石垣 直樹	里見 哲也	古都 宣裕	
(○:賛成 ×:反対) ※議長は、議決に加わりません。																
○ 議員別議案賛否一覧表 (賛否の分かれた議案)																
議案第1号	令和6年度網走市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	
議案第3号	令和6年度網走市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第4号	令和6年度網走市網走港整備特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第6号	令和6年度網走市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第7号	令和6年度網走市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第12号	網走市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
○ 全議員が可決・承認した議案																
議案第2号	令和6年度網走市市有財産整備特別会計予算	議案第25号 網走市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について														
議案第5号	令和6年度網走市能取漁港整備特別会計予算															
議案第8号	令和6年度網走市水道事業会計予算															
議案第9号	令和6年度網走市簡易水道事業会計予算															
議案第10号	令和6年度網走市下水道事業会計予算															
議案第11号	網走市子ども医療費助成に関する条例及び網走市重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	議案第26号 網走市老人デイサービスセンター条例を廃止する条例制定について														
議案第13号 網走市犯罪被害者等支援条例制定について	議案第14号 令和5年度網走市一般会計補正予算	議案第27号 財産の取得について														
	議案第15号 令和5年度網走市国民健康保険特別会計補正予算	議案第28号 財産の取得について														
	議案第16号 令和5年度網走市網走港整備特別会計補正予算	議案第29号 財産の取得について														
	議案第17号 令和5年度網走市能取漁港整備特別会計補正予算	議案第30号 財産の取得について														
	議案第18号 令和5年度網走市介護保険特別会計補正予算	議案第31号 財産の取得について														
	議案第19号 令和5年度網走市後期高齢者医療特別会計補正予算	議案第32号 令和5年度網走市一般会計補正予算														
	議案第20号 令和5年度網走市水道事業会計補正予算	議案第33号 網走市税条例の一部を改正する条例制定について														
	議案第21号 令和5年度網走市簡易水道事業会計補正予算	議案第34号 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について														
	議案第22号 令和5年度網走市下水道事業会計補正予算	議案第35号 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について														
	議案第23号 網走市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例制定について	議案第36号 網走市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定について														
議案第24号 網走市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	議案第37号 網走市議会会議規則の一部を改正する規則制定について															
	議案第38号 網走市教育委員会委員の任命について															
	意見書案第1号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書提出について															
意見書案第2号 訪問介護における基本報酬の引き下げ見直しを求める意見書提出について																
請願第8号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書提出についての請願																

議会報告会・議場コンサート

議会報告会

網走市議会は1月27日、平成30年度以来となる市民向けの議会報告会をエコーセンターで開催しました。

この間、市内高校の生徒の皆様とは毎年、出前授業・意見交換会という形で継続をしてきましたが、コロナも収束に向かい市民の皆様とも直接顔を合わせてお話しを伺いたいとの意見が議員からもありましたので、5年ぶりの開催となりました。しかし、前日までの暴風雪の影響もあったためか、11名の参加となりましたが、積極的なご意見を発していただける方が多く、活発な会となりました。

報告会は二部構成で開催され、第一部では新庁舎建設の経緯と

現状、廃棄物処理の現状といじめ問題に対する取り組み等について、総務経済委員会・文教民生委員会の両委員長より、議論の経過を報告。

第二部は、「老朽化、人口減少に伴う公共施設の今後のあり方」をテーマにワークショップ形式で議員と市民の皆様とで、意見を交わしました。意見交換会では、耐震基準を満たしていない市民会館の今後について、会場でもあったエコーセンターとの関係性に関する意見が多く出されました。また、子育て世代の保護者や、子どもたちと日頃から関わりある方の参加も多く、子育てに関わる公共施設に対するご意見やご要望、さらには子育て施策に関する意見

をいただきました。

その他、議会傍聴や中継をご覧にいただいた際の感想や、ご意見なども寄せられましたし、アンケートでも多くのご意見をいただきました。

※アンケート結果の詳細については、市議会ホームページに掲載しております。

アンケート
結果は
こちらから



議会報告会の様子

議場コンサート

市民と議会をより身近に感じていただくための取組として開催してきました議場コンサートを3月11日、日本体育大学附属高等支援学校の生徒8名をお招き

し、実施いたしました。トーンチャイムの音色で多くの市民がいやされましたし、東日本大震災の犠牲者の皆さんにも哀悼の気持ちが届いたと思います。



演奏している様子